

弾道ミサイル発射に伴う時系列

令和5年4月13日(木)

時刻	内容
7:22	北朝鮮からミサイルの発射
7:29	海上保安庁からの情報 「防衛省によると、北朝鮮から、弾道ミサイルの可能性のあるものが発射されました。船舶は、今後の情報に留意するとともに、落下物を認めた場合は、近づくことなく、関連情報を海上保安庁に通報してください。」
7:50	消防庁からFAX(第1報)受信。道から市町村へ通知。
7:55	Jアラート 「直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下へ避難して下さい。ミサイルが、8時00分頃、北海道周辺に落下するものとみられます。直ちに避難して下さい。」
7:56	エムネット(第1報) 「先程発射されたミサイルが、8時00分頃、北海道周辺に落下するものとみられます。北海道においては、直ちに建物の中又は地下に避難して下さい。続報が入り次第、お知らせします。」
7:58	海上保安庁からの情報 「防衛省によると、先程北朝鮮から発射されたミサイルが、8時00分頃、北海道周辺に落下するものとみられます。 予測地点とその周辺海域に所在する船舶は十分注意するとともに、今後の情報に留意してください。落下物を認めた場合は、近づくことなく、関連情報を海上保安庁に通報してください。」
8:00	知事へ連絡。 知事からの指示。 ①情報収集に全力を挙げる ②道内関係の航空機、船舶などの安全確認の徹底 ③緊急会議の開催
8:07	道警からの情報 被害情報なし
8:11	北海道開発局からの情報 被害なし
8:12	陸上自衛隊からの情報 被害なし
8:16	エムネット(第2報) 「本日、7時55分Jアラート、7時56分エムネットにて、北朝鮮から発射されたミサイルのうち一つが北海道周辺に落下するものとみられるとして、発表いたしました。その後、当該情報を確認したところ、当該ミサイルについては北海道及びその周辺への落下の可能性がなくなったことが確認されましたので、訂正いたします。」
8:19	海上保安庁からの情報 「防衛省によると、先程北朝鮮から発射された弾道ミサイルの可能性のあるものは、すでに落下したものとみられます。船舶は、今後の情報に留意するとともに、落下物を認めた場合は、近づくことなく、関連情報を海上保安庁に通報してください。」
8:20	海上保安庁からの情報 「エムネットによると、7時55分Jアラート、7時56分エムネットにて、北朝鮮から発射されたミサイルのうちひとつが北海道周辺に落下するものとみられるとして、発表いたしました。その後、当該情報を確認したところ、当該ミサイルについては北海道及びその周辺への落下の可能性がなくなったことが確認されましたので、訂正いたします。」
8:49	全振興局から被害なし確認
8:58	北海道から消防庁へ被害なしの報告
9:00頃	浜田防衛大臣発言 「ICBM級の可能性のある弾道ミサイルは、日本領域内への落下や日本のEEZの飛来も確認されていない。詳細は現在分析中」旨の発言。 岸田総理大臣発言 「我が国領域内に落下していないことは確認している。このあと、詳しい報告を受けた上で、国家安全保障会議の4大臣会合を開催したい」旨の発言。